

YATAGOU
VILLAGE
SECOND
COLLEGE

YATAGOU ビレッジセカンド大学 報告書及びリビングラボ課題内容報告書

YATAGOU ビレッジセカンド大学
矢田郷地区まちづくり協議会

はじめに（背景：危機感）

- 2040年 消滅可能性都市に指定されている七尾
- 新型コロナウイルス感染症の影響と長く続いた地域経済の疲弊
⇒雇用創出の課題・超高齢社会の到来・都市部への人口流出・少子化など
- 地域の高齢化は都市部よりも10年先行（地方は同様な課題を抱える）
⇒老年人口層（七尾市は2015年を境にピークアウト）
主要産業の変化・社会構造の変化（人口）
- 国内における課題
⇒団塊世代は超高齢期を迎える。後期高齢者の割合が著しく増加。
2035年には高齢者率40%を占めるとい時代が間違いなく訪れる。
- 10数年という時間は充分なようでいて、新たな価値観に基づいた社会を構築するには非常に短く、超高齢社会の到来と人口減少問題においては、早急な対応が必要。イノベーションによる地域課題の解決が急務。

地域課題からの着想

背景における地域の課題

- 数十年続く地域経済の疲弊
- 超高齢社会の到来
- 少子化 etc.

※課題はそれぞれが
独立したものではあるが
複雑に絡み合っている

ピンチをチャンスに

課題解決のための着想（思考ベース：地域にあったまちづくり）

- 大学連携 CCRC（Continuing Care Retirement Community）

※健康時から介護時まで継続的ケアを提供するコミュニティであり、全米で約2千カ所、居住者約70万人

- 産学官民連携・課題解決リビングラボ（多世代・多様性・個のスキル）
- 多世代交流による生涯活躍

目指す姿

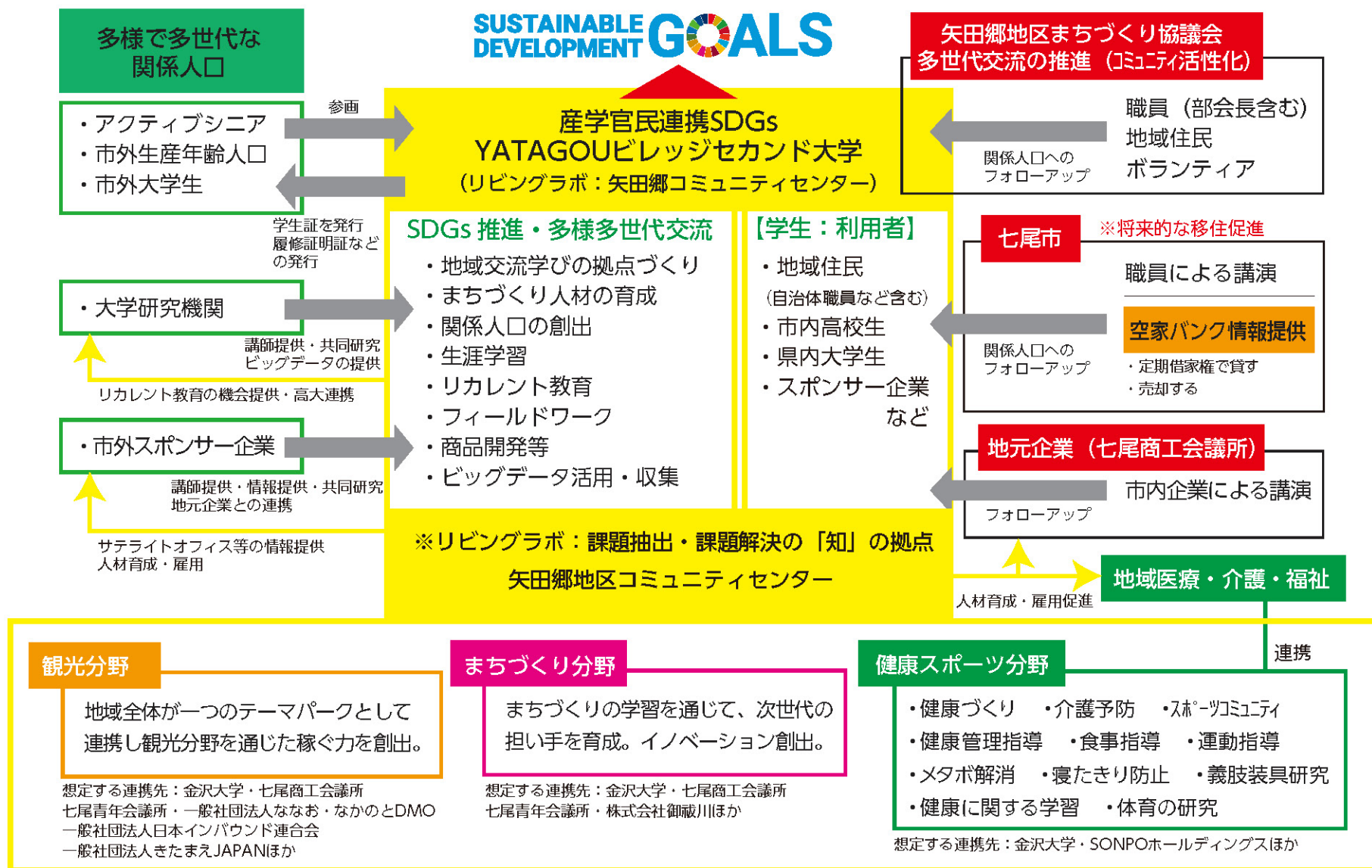
今までなかった学びの拠点形成、地域内外のあらゆる人々による
課題解決モデルの実装、共創・共感・共助を生む仕組み

課題解決のために 私たちが話し合っていること

- ①地域資源（農林水産物、観光、史跡、健康増進など）を活用した商品開発や体験交流に資する事業を行い、地域の良さを磨き上げ情報発信する。
- ②UIJ ターン促進のため、他地域との交流や産学融合による事業を通じて、新たな価値観を積極的に受け入れ関係人口を創出する。
- ③若者が主体となる事業運営を行うことで、地域の未来について関心を深め、若者によるシビックプライド醸成を図ると共に、地域社会を担う人材の育成および確保を目指す。
- ④地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けた取り組みを協働することにより、共感及び共創による地域コミュニティ形成に寄与する。

YATAGOU ビレッジセカンド大学 Living Lab について

構想イメージ (テーマ: 選ばれる地域・多様な多世代の方々との共創と共栄)



YATAGOU ビレッジセカンド大学

- ・ 多様な主体の集合
- ・ 身の回り課題共有
- ・ 解決のための仕組みを一緒に考える。



アイデアから商品コンセプトづくりや利用シーンを想定した試作を市民の皆さんと一緒にを行う。

開発 / 調査 / 研究の成果から、アイデアなどを評価することでさらに暮らしやすい生活を生み出す。

テストや調査などを行って、潜在的な課題を見つけ、新しい価値を生み出すための調査 / 研究を行います。

具体的な取組み・期待される効果

◆新たな気づきを得る学びの場の創出

- ・生涯学習・部活動の地域移行・リカレント教育・産学融合参加
- ・多様で多世代の交流（大学連携 CCRC・生涯活躍）

◆シティプロモーション

- ・大学生と地元中高生によるシティプロモーション（YOUTUBE）
⇒シビックプライドの育成

◆課題解決リビングラボ

- ・産学官民融合による地域課題解決モデルの創出
- ・新たなソーシャルビジネス等の創出

例えば、

- ①スポンサー企業に地域課題解決に向けた提案をいただく
- ②スポンサー企業とアントレプレナー精神を有する大学生や高校生が解決にあたる。
- ③解決に向けた取組みを通じて地域貢献するモデルの創出（雇用の場を創出）

etc.

実際の取り組みについて紹介（開校イベント・開校式：令和4年6月）

アントレプレナー基礎学習
金沢大学先導学類融合学域 × YATAGOU ビレッジセカンド大学
YATAGOU ビレッジセカンド大学 開校記念イベント

ECO LIFE SATO 山 SATO 海 ECO ACTION

金沢大学生と七尾で学ぶ 能登の里山里海 × コミュニティ暗号貨幣 SATO
参加費：無料

日時：2022年6月4日（土）10:00～17:00
会場：七尾城跡周辺・矢田郷地区コミュニティセンター
集合場所：七尾城山登山口駐車場
定員：40名（親子参加も歓迎・定員を超えた場合抽選となります）

①グリーン作戦 (10:00～)
お兄さん、お姉さんと
いっしょに山をのぼって
七尾城跡周辺でゴミ拾い！

②昼食を SATO でゲット！ (13:15～)
SATO（サト）って何?? 昼食を SATO で購入！

③ごみアート体験 (14:30～)
海のカラフルなゴミで魚やまちをつくらう！

【持ち物リスト】・軍手・動きやすい服装・運動靴・帽子・水筒
※ペットボトル入りのお茶をおひとり様あたり2本配布予定です。
※昼食もこちらをご用意いたします。
※ゴミ拾いトングをお持ちの方はご持参ください。

【お申し込み方法】 ※お申し込み締切：2022年5月25日（水）
右記の2次元コードより、本イベントへの参加申し込み専用フォームにアクセス
できます。必要事項を打ち込んでお申込みください。抽選終了後に「申込受付のご
通知」をご登録いただいたメールアドレスへご返信いたします。

◆主催：矢田郷地区まちづくり協議会
〒926-0021 七尾市本府中町ヲ部 38 番地 TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
◆共催：七尾商工会議所・金沢大学・一般社団法人きたまえ JAPAN ◆主幹：合同会社美レッジ

（2022/6/4・6/5）まちづくり分野2講座

YATAGOU ビレッジセカンド大学
Opening Event

中学生・高校生
大歓迎!!

定員 50名 （追加無料）
事前登録制になります。

QRコードから
お申込みできます
▶▶▶

大学生と共に七尾の未来を考える！
金沢大学先導学類アントレプレナー基礎の学びを体験！
日時：6月5日① ①開校式 13:00～16:00 ②プレイベント 9:00～11:45
会場：矢田郷地区コミュニティセンター

KUGS 高大接続プログラム・KUGS ハイブリッド LIVE セミナー
～「Living Lab×コミュニティ暗号貨幣 SATO」を通じた「能登の里山里海」の世界展開～

テーマ①受験・勉強×まちづくり×SATO・テーマ②趣味・観光×SATO・テーマ③健康・スポーツ×SATO
学生が3つのテーマについて暗号貨幣 SATO と結びつけた提案を行います。途中参加、退出も可能です。
・SATOって何？ 発表を聞き、質問して SATO をもらおう。・SATO を使って面白かった講義に投票しよう。投票の結果で七尾の特産品が3名様に当たります。

①オープニングイベント
13:00 YATAGOU ビレッジセカンド大学開校式
13:30 学生による発表
15:00 最優秀発表への投票
15:30 結果発表・閉会式

②プレイベント（学生による反復学習）
9:00 開会
9:30 第一講義
10:15 第二講義
11:00 第三講義

各講義下記の内容で行います。
①受験・勉強×まちづくり
②趣味×観光
③健康・スポーツ

主催 矢田郷地区まちづくり協議会 YATAGOU ビレッジセカンド大学運営事務局
〒926-0021 七尾市本府中町ヲ部 38 番地 TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
特別協力 金沢大学 後援 七尾商工会議所中小企業振興委員会

WEB サイト

YATAGOU ビレッジセカンド大学
LINE 公式アカウント
講義の情報を配信！友達登録をお願いします。

実際の取り組みについて紹介（開校イベント・開校式：令和4年6月）

●内容

▶開校イベント

- ・能登の里山里海 × コミュニティ暗号貨幣 SATO

背景：コミュニティ暗号貨幣 SATO を使ったまちづくり活動（里山里海の保全）の見える化とシステム実証実験（環境保全のマネタイズ化活動について考える）

- ・親子での能登の里山里海を保全する視点をもって体験。

▶オープニングイベント

- ・金沢大学融合学域先導学類アントレプレナー基礎の学びを体験

背景：産学連携リビングラボの実践

- ・KUGS 高大接続プログラム及び KUGS ハイブリッド LIVE セミナーの実施

a. テーマ①受験・勉強・まちづくり × SATO b. 趣味・観光 × SATO c. 健康・スポーツ × SATO

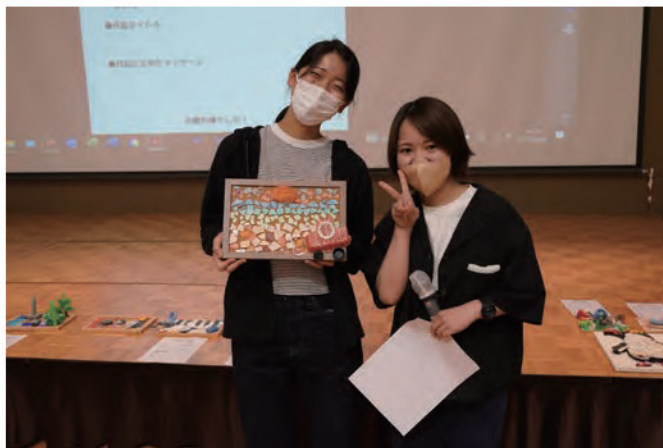
※KUGS 高大接続プログラムとは、

- (1) 基礎的知識・技能を修得し、それらを活用して自ら課題を発見し、探究する能力を備えている人
- (2) 将来に明確な目標を持っており、主体的に行動し、他者と協働しながら、自身の夢を実現しようとする強い意欲を持っている人

- ・高大接続を重視。大学生活をスタートする前に、本学での学修に必要な能力・資質を入学志望者に提示して、その育成に関わり、入試ではそれらの能力、資質に重きを置いて志願者を評価、選抜している。

実際の取り組みについて紹介（開校イベント・開校式：令和4年6月）

開校イベント SATO山 SATO海（2022/6/4）



実際の取り組みについて紹介（開校イベント・開校式：令和4年6月）

開校式・KUGS 高大接続プログラム（2022/6/5）

Living-lab× コミュニティ暗号貨幣 SATO を通じた能登の里山里海の世界展開



デジタルとグリーンでグローバルでサステナブルなシステムを構築
 世界農業遺産「能登の里山里海」を活用した産業振興 Society5.0 モデル
能登の里山里海 DX コモンズ構想：DX化による里山里海のシステム化・マネタイズ

Society5.0 を睨んで中山間地のDX化、
 価値配分の最適化をマーケット原理ではなく
 生態系バランスで行う

金沢大学と能登で実証事業化
 1年目：概要確定 2021年11月実証実験①済
 3年目：システム構築完了
 5年目：実装

1) 個別案件 NEDO 等
 2) システム実証予算の確保
 3) 国内海外横展開

概要：生態系勘定（サービス）・福利・農林水機能の可視化
 【内部】DX化により地域通貨を介した内部取引：生態系勘定や福利の可視化
 【外部】DX化によりリアルとバーチャルの統合：DATA 売り、実物売り、システム売り

里山里海標準化規格の & 格付
 JSSA モニタリング / 修正 Living Planet Index
 適度な攪乱：過度の不足を防止
 （保全人材不足などの改善を含む）

1次産業（農業・漁業・林業）
 ◆スマート農漁業（食と農水の安全保障）
 ◆環境保全 (ESG 投資ファンド化)
 ◆里山里海の恵みによる販路開拓
 ※輸出・グローバルな横展開・越境 EC（農水産物）
 （商材の多角化：商品・技術・情報）

イノベーション・産学官連携（人材育成）
 ◆デジタル人材の確保（海外人材含む）
 ◆学生（ベンチャー含む）の活用（金沢大学等との連携）
 ※サテライトキャンパスにおける拠点づくり
 ◆アントレプレナー育成（ベンチャー・スタートアップ）

能登の里山里海 × DX
コミュニティ暗号貨幣
「SATO」

中山間地との連携
 生態系サービスや福利・農林機能の
 見える化・連結化

※外部経済との交換システム ※AI 査定 SATO：生態系勘定

ローカル グローバル

ヘルスケア産業（健康・医療・介護）
 ◆医療・介護・福祉の充実
 ※超高齢社会への対応
 ◆ビッグデータの活用
 ◆食を通じた健康管理
 ※能登の発酵食文化（健康食）など

観光産業・クールジャパン
 ◆アドベンチャーツーリズム
 ◆サステナブルツーリズムの推進
 ◆ウェルネスツーリズム
 ◆観光コンテンツ開発
 ※避疫地としての能登：体験など
 ◆Maas
 ◆ビッグデータの活用
 ◆越境 EC（特産品・伝統工芸など）
 ◆デジタルコンテンツ開発

ESG 自然産業クラスター
 ◆新ビジネスの創造・育成
 ◆ESG 投資ファンド
 ◆ふるさと納税・投資型クラウドファンディング活用

DX化によるリアルとバーチャルの融合

実際の取り組みについて紹介（地域活性部会提案：令和4年7月）

YATAGOU ビレッジセカンド大学

ウィキペディアタウン七尾 in やたごう

共に学ぼう！まち歩きを通じ、
地域の文化財や見所などを知ろう！
ウィキペディア活用して世界へ情報発信！

参加
無料

日時：7月10日@ 10:00～16:00

昼食はご用意いたしております！お飲み物は各自持参にてお願いします。

会場：矢田郷地区コミュニティセンター図書館ほか

参加者：定員 10 名（1 項目 5 名程度で 2 項目）

持ち物：パソコン

講師：ウィキペディアン 太田 尚志 氏

※講師のオンライン参加もあるかも・・・

[当日の流れ]

- ①まち歩きにより、地域の史跡・見所を現地見学
- ②ウィキペディアの七尾市・矢田郷関連の項目について現状を知る
- ③ウィキペディアの概要を知り、執筆に必要な資料を図書室を中心に収集する
- ④まちのことを立項、執筆、矢田郷の史跡の情報を全世界に発信



矢田郷地区まちづくり協議会
〒926-0021 七尾市本府中町4番地 38 番地
TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
●YATAGOU ビレッジセカンド大学 WEB サイト



YATAGOU ビレッジセカンド大学
LINE 公式アカウント

※詳細の情報は、詳細は改めて連絡致します。



●ウィキペディアタウン七尾 in やたごう参加申込書

※参加者の皆様には、詳細は改めて連絡致します。

氏名	メールアドレス		
所属団体・学校名	連絡先	年齢	

※FAX の場合：0767-52-5249 まで・持参の方：矢田郷地区まちづくり協議会まで
●推奨年齢：小学 5 年生以上



<https://w.wiki/5MtR>

[ご参加の方へお願い]
事前にウィキペディアの
アカウント登録を
お願いいたします。

●内容

まち歩きをしながら地域の史跡をめぐる
講師からウィキペディアの編集方法を学び、
史跡巡りで知り得た情報の加筆修正を行う。

●期待できる効果

当日はご高齢の方にも参加いただき
地域の IT リテラシー向上の可能性を確認。

中学校の部活動地域移行の一つの受け皿
GIGA スクール構想の地域学習への活用に
期待できることを確認。

●課題

PC 未保有者の参加機会の創出・地元中学校との連携

実際の取り組みについて紹介（企画推進部会提案：令和4年8月）

地方創生！逆参勤交代が導く七尾の未来（2022/8/25） 1 講座（まちづくり）

YATAGOU ビレッジセカンド大学 まちづくりフォーラム Academic program

地方創生！！ 逆参勤交代が導く七尾市の未来 ～次世代を育むステージへ～

入場料
無料
お申し込みは
裏面に



YATAGOU ビレッジセカンド大学
客員教授 松田 智生 氏

社会医療法人財団重仙会
恵寿総合病院 理事長 神野 正博 氏

国立大学法人金沢大学
融合学域先端学類 教授 松島 大輔 氏

株式会社おやゆびカンパニー
代表取締役 太田 殖之 氏

日時：令和4年8月25日(土) 18:30～21:00（開場：18:00）
会場：矢田郷地区コミュニティセンター多目的ホール
形式：ハイブリッド形式（オンライン参加も可能）

第1部＜基調講演＞「ピンチをチャンスに変える 逆参勤交代の可能性」

【講師】YATAGOU ビレッジセカンド大学 客員教授 松田 智生 氏

【講師プロフィール】

1966年東京生まれ 慶應義塾大学法学部政治学科卒業。専門は地域活性化、アクティブシニア論。日本版CCRCと逆参勤交代を提唱し、内閣府高齢社会フォーラム企画委員、石川県ニッチトップ企業評価委員、吉野市政策顧問等を歴任、当該分野の第一人者。YATAGOU ビレッジセカンド大学統括アドバイザー兼客員教授 / 日本ワーケーション協会顧問 / 高知大学客員教授 / 三菱総合研究所 主席研究員

第2部＜パネルディスカッション＞「未来をつくるため これからの求められる行動とは」

【パネリスト】

YATAGOU ビレッジセカンド大学 客員教授 松田 智生 氏
社会医療法人財団重仙会恵寿総合病院 理事長 神野 正博 氏
国立大学法人金沢大学融合学域先端学類 教授 松島 大輔 氏
株式会社おやゆびカンパニー 代表取締役 太田 殖之 氏



【コーディネーター】
矢田郷地区まちづくり協議会
企画推進部長 政浦 義輝

矢田郷地区まちづくり協議会

〒926-0021 七尾市本府中町ヲ部 38 番地
TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
●YATAGOU ビレッジセカンド大学 WEB サイト⇒⇒



YATAGOU ビレッジセカンド大学

LINE 公式アカウント

講義の情報など配信！友達登録をお願いします。



■主催：矢田郷地区まちづくり協議会 ■共催：七尾商工会議所中小企業振興委員会 ■後援：国立大学法人金沢大学

●内容

地域課題解決に向けた地域のコンセンサスづくり

背景：超高齢社会・少子化時代のまちづくり

関係人口づくり（首都圏企業 etc.）

基調講演・パネルディスカッション

●ディスカッション（今後の展望について）

大学連携 CCRC の可能性

地域の医療・介護・福祉を核としたまちづくり

産学官民連携の必要性和破壊的イノベーション創出

⇒健幸都市ななお・ウェルビーイングシティ

⇒半学半教・民間のみで形成する新たな学習機関

●課題

人材育成・更なるコンセンサスづくり他

実際の取り組みについて紹介（福祉部会：令和4年9月）

はじめてのケアラースクール（2022/9/24・9/25）全2講座（健康スポーツ）

YATAGOU ビレッジセカンド大学
ケアラーズスクール

はじめての ケアラーコース



lifelong learning

定員（参加無料）

15名程度

ハイブリッド開催
（オンライン参加も可能です）

◆お申込み方法
事前登録 /
右記 QR コードから
お申込みできます▶▶▶
FAX でお申し込みの方は裏面に



はじめてのケアラーコースは全2講座になります。

ケアラーとは・・・家族や身近な人に対して無償で介護・看護・
日常のお世話や援助をしている方です。

介護は初期段階の「学び」が肝心です。
家族介護をもっと楽に！スムーズに！



【お伝えする内容】

- ✓ 介護の初期に必要な知識や情報
- ✓ 介護との向き合い方
- ✓ 自分らしく生活するヒント

★★★★★

- ① 家族介護している方
- ② 今後介護に携わる方など
年齢性別は問いません。
お気軽にご参加ください。

日時：令和4年9月24日（土）・25日（日） / 会場：矢田郷地区コミュニティセンター大会議室

●1 時間目（9/24 ④ 10:00～12:30）

「はじめの一步」介護と向き合いながら自分らしい生活を送るコツ

●2 時間目（9/25 ④ 10:00～12:30）

「これからの家族介護」介護保険制度やサービス活用のコツ

矢田郷地区まちづくり協議会

〒926-0021 七尾市本府中町ヲ部 38 番地
TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
●YATAGOU ビレッジセカンド大学 WEB サイト⇒⇒⇒



YATAGOU ビレッジセカンド大学

LINE 公式アカウント

研修の情報など配信！友達登録をお願いします。



■主催：矢田郷地区まちづくり協議会 ■共催：SOMPO ホールディングス株式会社 ■後援：七尾市

●内容

自身の気持ちと向き合い、
人生を豊かにする学びを得るため、
有益な情報や交流から、気づきや共感を得て、
介護生活をスムーズにし、ケアラー・家族双方の
ウェルビーイングを実現することを目指す。

●ディスカッション（今後の展望について）

- 一億総ケアラー社会に備え、ケアラーと大切な人（被介護者）を支える地域づくりを目指す。
- 講義～課題、フォローアップで課題を顕在化。評価・考察から実践案を検討する。
- 今後は、ケアラーと大切な人を支える地域づくり（七尾ケアラー支援モデル）を構築する。
- 実践の継続、七尾市に地域課題解決モデルとして提言する。

●課題

人材育成・更なるコンセンサスづくり他

実際の取り組みについて紹介（令和4年9・11月）

MC 七尾元気トーク（2022/9/3・11/5）全2講座（まちづくり）



●内容

七尾マリンシティ推進協議会（以下 MC）と YATAGOU ビレッジセカンド大学が連携して七尾市におけるまちづくりのこれまでと今からについて学ぶ。現在、まちづくりを実践している方をゲストスピーカーに招き講話を聴き、様々な立場の人たちが意見を出し合って各事業をブラッシュアップさせていく。

●ディスカッション（今後の展望について）

OMC の活動と七尾城跡の活性化について学ぶ。

講師：MC 会長 野見俊彦氏・能登の國七尾城 P 委員長 飯田伸一氏

○地元の宝から地域の宝へ歴史や人が繋がる
地域資源万葉の島机島を知る

講師：机島活性化プロジェクト実行委員会

●課題

域内連携の促進・具体的手法を実践するための手法調査・研究

七尾マリンシティ推進協議会 × YATAGOU ビレッジセカンド大学

MC 元気七尾トーク

テーマ：地元の宝から地域の宝へ！歴史や人が繋げる

地域資源 万葉の島「机島」を知る

ゲストスピーカー：机島活性化プロジェクト実行委員会

令和4年11月5日（土）18:00～20:00 参加無料

会場：矢田郷地区コミュニティセンター



ご参加希望の方
申し込みはこちらから

お問い合わせ：YATAGOU ビレッジセカンド大学事務局（矢田郷地区まちづくり協議会内） 0767-52-5240



実際の取り組みについて紹介（令和5年2月）

第22回日本タイお互いフォーラム（2022/2/2～2/3）特別企画



第22回
日本・タイお互いフォーラム in NANAO

OTAGAI Forum Association

開催日：1日目 2.2 (Thu.) 13:30～17:00 ※開場は13:00になります。
会場：矢田郷地区コミュニティセンター多目的ホール
※住所：石川県七尾市本府中町38番地 ハイブリッド形式

お互いフォーラムとは

2011年日本では東日本大震災、タイでは大洪水に見舞われた。その時両国は、このお互い様の精神で手を差し伸べ合って復興の端緒を拓いた。それを契機として、被災時のみならず、平時における経済・産業の持続的発展、成長を共に創り出していくところまで概念的活動領域を広げ、人々の人種、国籍、宗教に関わらず、人間相互の道を認め合い、補完し助け合う精神を共通善と認識した価値共同体の実現を目指すフォーラムです。
さらに先人の教えに学び、その功績を称え、人道的・道徳的見地から、お互いの子孫にこの助け合いの精神を受け継ぐことで、お互いの永続的な繁栄と平和な社会の実現に貢献しようとする取り組みです。

プログラム（1日目）※日本時間

第1部	開会式&署名式【13:30～14:00】
第2部	プレゼンテーション①【14:15～14:50】 ①テーマ：タイ・ASEANへの販路開拓 ◆金沢大学産学融合研究会（経営産品の海外販路開拓）他
第3部	プレゼンテーション②【15:00～16:50】 ①基調講演：タイ側二コース発表（BCG/バイオ・サーキュラー・グリーン） ◆タイ工業省総監 パサコン・チャイラット 氏 ②テーマ：炭素繊維複合材バリューチェーン構築（パネルディスカッション） ◆タイ工業省/金沢工業大学/CC/金沢大学産学融合研究会 ③テーマ：タイ王国工業省重要政策 BCG 経済への日タイ協力（パネルディスカッション） ◆タイ工業省（BCG経済について）◆会宝産業株式会社（ELV定置機） ◆七尾産工舎事務所（コミュニティ協賛 SATO）金沢大学産学融合研究会（スマート農業）
第4部	閉会式（1日目）【16:50～17:00】

※新型コロナウイルス感染症の影響等によりプログラムは一部予告なく変更する場合がございます。

■主催：タイ王国公益法人お互いフォーラム ※タイ王国工業省所轄法人
■共催：北陸経済連合会/北陸AJEC(北陸県日本海経済交流促進協議会)
■後援：石川県/七尾市/七尾商工会議所/一般社団法人ななお・なかのDMO/一般社団法人七尾青年会議所/七尾市国際交流協会
一般社団法人能登半島広域観光協会
■協力：YATAGOU ビレッジセカンド大学（矢田郷地区まちづくり協議会）
■主催：一般社団法人きたまえ JAPAN/金沢大学産学融合研究会
■お問い合わせ：一般社団法人きたまえ JAPAN 石川県金沢市諸江町中丁 260 番地 1 E-mail: info@kitamae-japan.jp

●内容

金沢大学産学融合研究会との連携によりタイ王国と七尾市の産業連携の MOU 締結を主軸とした国際の機会をつくることで、海外との結びつきを市民に感じていただき、共に考え、試行し学び合うことから地域の課題解決とする。

行政が行ってきた市民アンケートなどでは「雇用の場が乏しい」といった声が上位にあり、若者がイノベーションを起こしやすい環境を提供することで環境改善に向けた取り組みへと結びつける。

●ディスカッション（今後の展望について）

○産業連携をベースにした YATAGOU ビレッジセカンド大学のリビングラボ形成に向けた産学官民連携の機会の創出

○フォーラムを通じてソーシャルインパクトの形成

●課題

- ・対話から生まれる新しいソーシャルサービスの創出とそれを広げるヒントづくり
- ・挑戦フィールド（YATAGOU ビレッジセカンド大学）としての認知形成
- ・市民とのコミュニケーションづくりと意見徴収（本音で語り合える機会の創出）

実際の取り組みについて紹介（令和5年3月）

シティプロモーションでまちづくり（2023/3/19）全2講座（シティプロモーション）

●内容

地域に不足しているのは人口ではなく、積極的にまちにかかわり、まちの魅力を高めようと活動する「担い手」づくり。その育成や関り方が重要です。シティプロモーションを通じて共創社会・地域の魅力創造についてみんなで学ぶ。

●ディスカッション（今後の展望について）

○シティプロモーションについて学ぶ

講師：一般社団法人きたまえ JAPAN 代表理事 政浦義輝氏

○YOUTUBE 動画をやる初級編

講師：一般社団法人きたまえ JAPAN 理事 太田殖之氏

●課題

若者や中高生の参加促進

SNS の活用方法

次世代のまちづくり協議会の参加促進

YATAGOU ビレッジセカンド大学 まちづくりフォーラム Academic program

シティプロモーションでまちづくり

参加無料
小中高生大歓迎
お資料にご参加ください

地域に不足しているのは人口ではなく、積極的にまちにかかわり、まちの魅力を高めようと活動する「担い手」づくり。その育成や関り方が重要です。今回はシティプロモーションを通じて共創社会・地域の魅力創造についてみんなで学びましょう。

日時：2023年3月19日①
会場：矢田郷地区コミュニティセンター会議室（2階）

第1講座 10:00～11:00
●シティプロモーションについて学ぶ（オンラインを使ってみる）

第2講座 11:00～12:00
●YOUTUBE をやる初級編
※パソコンをお持ちの方はご持参ください。

矢田郷地区まちづくり協議会
〒926-0021 七尾市本府中町3番38号 幸地
TEL：0767-52-5240 FAX：0767-52-5249
●YATAGOU ビレッジセカンド大学 WEB サイト

YATAGOU ビレッジセカンド大学
LINE 公式アカウント

主催：矢田郷地区まちづくり協議会 ■共催：七尾商工会議所 ■後援：国立大学法人金沢大学

●YATAGOU ビレッジセカンド大学まちづくりフォーラム参加申込書
※参加者の皆様には、詳細は改めてご連絡いたします。 ※オンライン参加の方は記入必須

氏名	メールアドレス	※オンライン参加の方は記入必須	
所属団体・学校名	連絡先	年齢	

※FAXの方：0767-52-5249 まで・持参の方：矢田郷地区まちづくり協議会まで
●推奨年齢：小学4年生以上

【事前申し込みフォーム】
上記QRコードからもお申し込みできます

実際の取り組みについて紹介（事業説明会・各種視察受入）



事業説明会（5/25 金沢大学）

2022年5月には、連携する金沢大学融合学域先導学類の授業へ赴き、YATAGOU ビレッジセカンド大学の事業説明を行った。

9月24日は兵庫県但馬市の行政関係者やまちづくり団体一行、10月16日は白山市教育委員会生涯学習課の方々、11月11日には内閣府地方創生事務局（デジタル田園都市国家構想担当）や他6つの地方自治体の担当者一行が本学の視察に訪れており、YATAGOU ビレッジセカンド大学の活動が、地域外からも一定の評価を得ている。



内閣府地方創生事務局

（11/11 矢田郷地区コミュニティセンター）

今後も交流人口や関係人口の拡大を目指し、矢田郷地区の皆様と協働のもと活動人口を増やしながら事業展開を行っていく。

検証（KPI 定量・KPI 定性）

【KPI 定量】

各種講座開催数：14回（計画13回）

各種講座受講者数（延べ人数）：685名※オンライン含む（計画300名）

YATAGOU ビレッジセカンド大学の学生数：580名※学生証配布数（計画150名（うち域外50名））

七尾城に因んだ商品開発数：1件※七尾城サムライラン大会（計画4件）

YATAGOU ビレッジセカンド大学 YOUTUBE 登録者数：0名※令和5年からの運用（計画500名）

YATAGOU ビレッジセカンド大学リビングラボ課題抽出件数：

観光分野・健康スポーツ分野・まちづくり分野1件の3件（計画3件）

【KPI 定性】

YATAGOU ビレッジセカンド大学報告書（第1期） 一式：作成

YATAGOU ビレッジセカンド大学リビングラボ課題内容報告書（第1期） 一式：作成

まとめ



1%の視点による 創造型需要の創出

創造型需要とは顕在化していない潜在ニーズを取り込んだ需要のことです。1%層が我々の地域で初期市場を形成する環境を創出することで、次世代が動き出すことにつながる。その地域を皆さんがデザインすることが大切！



リスク指向から インセンティブ指向へ

超高齢社会の到来・人口減少傾向の日本で、地域づくりへの新たな投資・人材確保は近年ボランティアと捉えられてきた。今後は、地域経済活性化を推進するイノベーションおこすことで新たなインセンティブを見出すことが重要。それにより新たなサービス創出することにつながる。



ストック活用による 多様性の創出

地域経済活性化を狙い、できるだけ広い視野（利他の視点）で地域を見渡すことが肝要。提案において他社との差別化を図るため、リピート性のあるモデルの構築・追求を行い、ストックを活用した新たなモデルの創出が重要。結果として多様なユーザーの多様なニーズに合致した幅広いサービスを提供することにつながる。

ピンチをチャンスに変える思考

今後の進め方

